

病虫害発生予察情報

3 月月報

平成 24 年 4 月 13 日
東京都病虫害防除所

1 気象概況（東京都・東京管区气象台提供）

2012 年 3 月	気 温						降 水 量 (mm)		日 照 時 間 (h)	
	最 高		最 低		平 均		平 年 比		平 年 比	
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差	本年	(%)	本年	(%)
上旬	10.3	-1.7	4.0	2.2	7.0	0.3	105.5	374	17.1	32
中旬	11.3	-2.3	1.7	-1.6	6.5	-1.8	4.5	15	64.8	109
下旬	15.0	0.7	2.6	-1.9	9.0	-0.3	13.0	24	72.0	131
平均	12.3	-1.0	2.8	-0.4	7.5	-0.7				
合計							123.0	109	153.9	91

観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

平年差（比）：平年値（1981～2010年の平均値）からの差（比）

< 天候概況 >（千代田区大手町）

気 温：上・下旬は平年並、中旬は低かった。

降 水 量：上旬はかなり多く、中旬は平年並、下旬は少なかった。

日照時間：上旬はかなり少なく、中・下旬は多かった。

上旬：本州の南海上を次々と低気圧が通過し、曇りや雨の日が多かった。特に5日から6日にかけては前線を伴った低気圧の影響により大雨となった。三宅島では5日に日降水量142.0mm、6日に日最大1時間降水量65.0mmを観測し、日最大1時間降水量は3月として統計開始(1942年)以来の極値を更新した。

中旬：17日から18日にかけては日本の南海上に前線が停滞したため、雨や曇りとなった。その他の日は冬型の気圧配置となる日や移動性高気圧に覆われ、おおむね晴れた。

下旬：22日は気圧の谷の通過で曇りとなった。23日から24日にかけてと30日から31日にかけては、前線を伴った低気圧が関東の南岸および北日本を通過した影響で、曇りや雨となった。その他の日は高気圧に覆われておおむね晴れた。

2 作物生育概況

(1) 野菜

果菜類：促成、半促成トマトは全体として冬期から春先の低温の影響により生育がやや遅れている。促成イチゴの生育は3月に入り気温も上昇したため順調に経過した。ナス等果菜類の苗の生育は順調であった。スイートコーンやハウスのエダマメについてもおおむね順調であった。

葉根菜類：コマツナは全体として生育は順調だが、一部で抽だいや黄化症の被害がでている。ハウレンソウやキャベツの生育はおおむね順調であるが、キャベツの一部の品種で側枝の伸長がみられている。

3 病害虫の発生概況

(1) 茶樹の病害虫

カンザワハダニ < 少 > 発生は少なかった。

(2) 野菜の病害虫

トマト(施設・促成長期どり)

灰色かび病 < 並 > 発生は平年並であった。

葉かび病 < やや少 > 発生はやや少なかった。

オンシツコナジラミ < 少 > 発生は少なかった。

タバココナジラミ < やや少 > 発生はやや少なかった。

ハモグリバエ類 < 少 > 発生は少なかった。

コマツナ(施設)

コナガ < 少 > 発生は少なかった。

ハモグリバエ類 < 少 > 発生は少なかった。

アブラムシ類 < 少 > 発生は少なかった。

ホウレンソウ(施設, 露地トンネル)

べと病 < 少 > 発生は少なかった。

ケナガコナダニ < 少 > 発生は少なかった。

アブラムシ類 < 少 > 発生は少なかった。

ネギ

ネギアブラムシ < 少 > 発生は少なかった。

イチゴ(施設)

灰色かび病 < 並 > 発生は平年並であった。

うどんこ病 < やや少 > 発生はやや少なかった。

ハダニ類 < やや多 > 発生はやや多かった。

(3) 島しょの病害虫

大 島 : アシタバ、アジサイ及びキキョウランなどでクワゴマダラヒトリの食害がやや目立った。

その他の地域では多発生の病害虫は認められなかった。

病害虫防除所ホームページ

<http://www.jpnpn.ne.jp/tokyo>

病害虫の発生予察情報、発生状況、防除方法
などをお知らせしています。

なお、テレフォンサービスは平成 24 年 3 月で終了しました。4 月以降、本サービスの情報については防除所のホームページに「今月の防除のポイント」として掲載しています。